

## ライフケアガーデン熱川 竹内司(介護課長&営業)

- 功 績 3/1の体験入居から6/30(7/1一時金)入居まで、4ヶ月にわたり粘り強く対応したことによって入居に繋げた功績。
- 推 薦 者 竹井達也(ホーム長)
- 推 薦 理 由 入居者さんのお母様及び後見人である弁護士の方からのリクエストにほとんどすべて応えることによって信頼関係を築き入居に繋げた働きは、稼働を増やすだけでなく、他の職員の良いお手本ともなり、理事長候補に推薦するに値します。

### 内 容

---

竹内司さんは、ライフ熱川へ入職して18年が経ち現在は、介護課長兼営業としてライフ熱川の中心的存在となっています。

入居された娘様(現在40代)は、出生時に脳性麻痺により重度の知的障害を負っており、幼少期は自閉、拒食もあり虚弱体質であった。また気管支炎もあり呼吸苦にも陥っていた。19歳の時には変形性股関節炎を発症し手術施行、5か月間のリハビリ入院をするが効果なく車椅子メインの生活となり、2020年6月には神奈川県の特養に入居となる。

2021年2月中旬頃、お母様より娘様の入居相談の電話連絡がありました。現在娘様は神奈川県の特養に入居しているとのことですが、介護を含めたサービス全般に不満があり、ホームページで見つけたLCG熱川へ、私がお母様)一度体験入居したいと話があり、お母様が3月1日より2泊3日の体験入居をすることになりました。

お母様はLCG熱川を気に入ってくださったのか、それから週に1~2回電話をして下さり時間にしたら1時間程お話しています。会話の内容は雑談がほとんどですが、LCG熱川についていろんな事を聞いてきます。即答出来ないことは後日に回答することになっており、またその時に次の宿題がでる様な感じです。質問の内容とは、職員は何人いるの?看護師は何人?管理栄養士はいるの?特に糖尿病であるためカロリーコントロール及び食事のメニュー等についてはとても気にしておられ管理栄養士への確認事項はたくさんありました。そんなやり取りが2~3ヶ月行われると、入居の話しがだんだんと前へ進み始めました。進むにつれ、今度は娘様の後見人である弁護士の方からも入居に関する問い合わせの電話も掛かって来るようになり、更に今入居している特養の退居に関する質問等もあったためライフの方で退去に関する手続きも行い無事入居に至りました。

入居当日より、1週間程お母様も一緒にLCG熱川にお泊りしました。食事はとても美味しいと褒めて頂きましたが、「動作前の声掛け」はもっと大きな声ではっきりと言うともっと良くなりますよ。とアドバイスも頂きました。今でも週に1度は電話を掛けてきていろいろアドバイスをして頂いています。